



令和2年3月13日

各位

会社名 株式会社 精養軒  
 代表者名 代表取締役社長 酒井 裕  
 ( J A S D A Q ・ コード 9734 )  
 問合せ先 専務取締役管理本部長 清田 祐司  
 電話 03 - 3821 - 2181

**通期個別業績の予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ**

令和元年12月6日付「令和2年1月期第3四半期決算短信(非連結)」において公表した、令和2年1月期の業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当を、下記の通りお知らせいたします。

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、最近の業績動向等を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産を34,443千円取り崩し、法人税等調整額に計上しました。

2. 令和2年1月期通期個別業績の予想値と実績値との差異

(平成31年2月1日～令和2年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
予想値 ( A )	百万円 3,450	百万円 90	百万円 108	百万円 88	円銭 33.84
実績値 ( B )	3,388	68	86	33	12.69
増減額 ( B - A )	62	22	22	55	
増減率 ( % )	1.8	24.4	20.4	62.5	
(参考) 前期実績 (平成31年1月期)	3,427	137	155	182	70.02

3. 差異が生じた理由

通期個別業績予想につきまして、消費増税による駆け込み需要の反動や上野公園への集客低下、1月中旬以降の新型コロナウイルス報道の影響などにより、本来、繁忙期である第4四半期会計期間(11月～1月)の売上高が低調に推移し、増加する人件費や修繕費を吸収できず、減収減益となりました。また、1に記載した通り繰延税金資産を34,443千円取り崩し、法人税等調整額に計上したことにより、当期純利益33百万円と前回予想を下回りました。

#### 4. 令和2年1月期剰余金の配当

	決 定 額	直近の配当予想	前期実績 (平成31年1月期)
基 準 日	令和2年1月31日	令和2年1月31日	平成31年1月31日
1株当たり配当金	5円00銭	未定	8円00銭
配当金総額	13百万円	-	21百万円
効力発生日	令和2年4月30日	-	平成31年4月27日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

#### 5. 理由

当期の期末配当につきましては未定とさせていただいておりましたが、通期の業績並びに経営環境を総合的に勘案し、1株当たり5円00銭の配当とさせていただきます。

なお、本件につきましては、令和2年4月28日開催の定時株主総会に付議する予定であります。

以 上